

出席停止一覧(学校保健安全法により)

【出席停止の数え方】

- ✓ 発症した日・解熱した日・症状が消えた日は、「0 日目」で数えません。
✓ 翌日から1 日目として数えます。

感染症の種類			出席停止期間								
第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブル ブ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、鳥インフルエンザ		治癒するまで								
	インフルエンザ		発症後5日を経過し、かつ解熱後 2 日を経過するまで								
第2種				発症当日	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目
	例1：発症2日目に解熱		発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	発症後5日以内 登校不可		登校可能	
	例2：発症4日目に解熱		発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	登校可能	
	百日咳		特有のせきが消失するまで、または5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで								
	麻疹		熱が下がってから3日を経過するまで								
	風疹		発疹が消失するまで								
	水痘		すべての発疹がかさぶたになるまで								
	流行性耳下腺炎		耳下腺、顎下腺、または舌下腺の腫脹が発現後 5 日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで								
咽頭結膜熱		主要症状がなくなってから2日を経過するまで									
	新型コロナウイルス		発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快後 1 日を経過するまで								
				発症当日	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目
	例1：発症2日目に軽快		発熱	発熱	軽快	軽快後1日目	発症後5日以内 登校不可		登校可能		
例2：発症4日目に軽快		発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	軽快	軽快後1日目	登校可能		
第3種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎 その他感染症…溶連菌感染症、伝染性紅斑、手足口病、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ感染症など学校教育活動において 流行を広げる可能性があり、医師において感染の恐れがあると認められたもの。		病状により医師において感染のおそれがないと認められるまで								